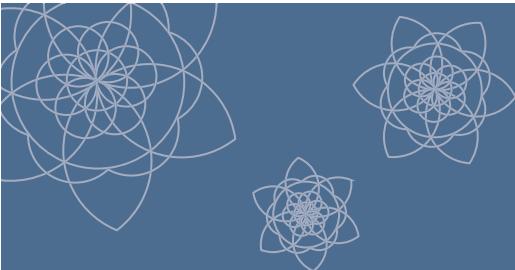


# Living the Lotus

3  
2022

VOL. 198

Buddhism in Everyday Life



立正佼成会は1938年に庭野日敬開祖、長沼妙佼脇祖によって創立された、法華三部経を所依の經典とする在家佛教教団です。家庭や職場、地域社会の中で釈尊の教えを生かし、平和な世界を築いていきたいと願う人々の集まりです。現在は庭野日鑑会長とともに、私たち会員は仏教徒として布教伝道に励みながら、宗教界をはじめ各界の人々と手をたずさえ、国内外でさまざまな平和活動に取り組んでいます。

**Living the Lotus  
2022年3月号 (Vol. 198)**

【発行】立正佼成会 国際伝道部

〒166-8537 東京都杉並区和田2-7-1  
普門メディアセンター3F

Tel: 03-5341-1124

Fax: 03-5341-1224

E-mail: living.the.lotus.rk-international  
@kosei-kai.or.jp

編集責任者: 赤川恵一

編集チーフ: ジグジドホロル・ゲレルトヤー

校閲者: 小坂和正、菊池克之

編集スタッフ: 国際伝道部スタッフ



開祖隨感

## 誇りを持てる会に

立正佼成会創立六十周年の創立記念日を、みなさんと一緒にお祝いすることができました。

いまは亡き天台座主の山田惠諦猊下が、「庭野さんは真剣だから、みんながついてこられるのですな。在の方々がこれだけやってくださるのだから、本当にありがたいことです」とおっしゃられたことがありました。

私どもは、どんな人も幸せになれる教えをいただきて、それを「みなさんにお分けしなければ」と、ただそのことだけに自分を忘れて打ち込んできました。それが、なによりもの生き甲斐であり、誇りだったのです。佼成会の活力の源泉はそこにあったといえましょう。

「ローマの人たちは、ローマが偉大だからローマを愛したのではない。ローマの人たちが愛したからローマはあのように偉大になったのだ」という名言を、英国の評論家チェスターントンという人が残しているそうです。いちばん大事なのは、そのところです。

みなさん一人ひとりの力で、さらに誇れる立正佼成会に育て上げていくのが、私たちのこれからの大仕事です。

(『開祖隨感 11』佼成出版社, 1997年, P. 126-127)

Living the Lotus—Buddhism in Everyday Life(法華経を生きる～生活の中の仏教)というタイトルには、日々の生活のなかに法華経の教えを活かして、泥水に咲く美しい蓮の花のように、人生を豊かに、そしてより価値あるものにしていきたいとの願いが込められています。本誌を通じて、世界中の人々に日々の生活のなかで活かす仏教の教えをお伝えします。

# 福田に種をまく —— 布施③

立正佼成会会长 庭野日鑛



## 「慈濟基金会」の話

台湾に、「慈濟基金会」という慈善団体があります。二〇〇七年に庭野平和賞をお受けいただいた證嚴法師によって、一九六六年に設立された小さな奉仕グループが前身だそうですが、いまでは四百万人以上の会員を有する国際的な仏教NGOとして、世界各地で災害救援のほか、さまざまな分野のボランティア活動を展開しています。

私たちと同じ法華経の教えに基づき、その名のとおり「慈悲濟世」(仏の慈悲心をもって人びとをあまねく救うこと)を目的とするこの団体で私がたいへん感銘を受けるのは、「援助を必要とする人がいるからこそ、奉仕する機会をいただくことができる」という精神です。ボランティアへの参加や献金をとおして慈悲の心を育み、そのことへの感謝と喜びが活動を支えていることがすばらしいと思うのです。本会の「一食を捧げる運動」にも通じるこの精神の、根源を示す設立当初の話がいまも伝えられています。

奉仕仲間の信徒たちに竹の筒を手渡し、「おかげ代を少し節約して、毎日、五毛(一元の半分)をこの竹筒に貯めましょう」と語りかけた證嚴法師に、ある人が「それなら、毎月まとめて十五元を献金すればいいのではないですか」と聞いたとき、法師はつぎのようにいわれるのです。

「毎日、五毛を筒に入れるたびに、人を救済する気持ちをもってほしいのです。五毛を節約するたびに、人を愛し、救済する心をも貯金していただきたいのです」  
布施、とりわけ財施を考えるうえで、この精神とありようは私たちに大切なことを教えているように思います。

## 「福德」が生じる教団に

一つには、困っている人やつらい思いをしている人のお役に立つことが、自分の救われであり、幸せだということ。そして、それを会員のみなさんがよく理解され、心からの喜びをもって布施をされていること。また、その淨財が日々の生活のなかでこつこつと蓄えられたものであること。前号でお話ししたように、お金を貯めて布施をすることが人生の目的ともなり、生きがいにもなるというのはこのことです。布施をとおして自利と利他が一つになるそこに、人間としてもっとも大きな幸せがあるということです。

けつして、たくさん布施をすれば大きな功徳が得られるというものではないのです。仏典にも「たとい乏しくとも、信仰心をもって与えるならば、他人を利するにより、その人は安樂となる」とはつきり示されています。

安樂というのは、心が喜びでいっぱいになり、安らかな気持ちが得られる功徳をいうのでしょうか。人さまの笑顔に心満たされて、なんのわだかまりもない清々しさを味わうと、それが生きる力となります。すると、その幸福感をまた味わいたくて、おのずから「布施をさせていただこう」という気持ちになるのではないかでしょうか。

ところで、昔から教団は、そこに布施という「施しの種」をまけば、のちに福德を生ずる「福田」といわれてきました。本会ももちろん、会員のみなさんからの尊い「施しの種」をお預かりするとき、その種を人びとの救いにつながる福德へと生長させるつとめがあります。みなさんの願いや祈り、慈悲のすべてが詰まった布施という種を、「布き施す」という本質に照らしてどう生かすかが問われます。

活動に驕りや独善はないか。むだはないか。救いを求める声を聞き届けているか。みんなが法悦を味わっているか。いま一度、それらを真剣に問い合わせて、誠実に淨財を生かしきる——そこにこそ、校成会という「田」をともに耕し、種をまいて精進する人びとの幸せがあると、創立の月にあたりあらためて肝に銘じたいものです。

(『校成』2022年3月号)

# Spiritual Journey

## 幸せへの道

ハワイ教会  
クリス・クレズギ

この体験説法は、2021年4月4日にハワイ教会で行なわれた降誕会式典で発表されたものです。

皆さま、お願いいいたします。

私は、クリス・クレズギと申します。34歳になります。

本日はサンガの皆さまを前にお説法の機会をいただき、誠にありがとうございます。

私はこれまで人生でさまざまな経験をするなかで、ようやくどのような苦にも感謝できる自分になれたように思います。教えのお陰さまで、私は今、自分が想像していたよりもはるかに恵まれた人生を送ることができます。

3年前、私は2年間過ごしたワイアワ矯正施設から仮釈放されました。そこは受刑者の社会復帰を目的とする最も監視の緩い刑務所です。現在、10年の刑期の最後の1ヶ月を終えようとしています。今、皆さまの前にこうして立たせていただいているが、この3年間は、私が13歳になって以来、最も長く収監されずにいる期間になります。

子供の頃、家族は私をいつもそばで見守っていてくれました。今でもそうです。父は元港湾警備隊員で、母は事務員として働いています。私には知的障害のある姉がいますが、彼女は世界で一番大きな心の持ち主の一人です。私たち家族は以前からとてもオープンで仲が良く、今も毎日よく話をします。助け合いの気持ちを大切にする家族で、私もその一員としていつも家族の力になることで、幼い頃から布施の意味を学んできました。

その一方で、野球、サッカー、武道をはじめ、様々なスポーツを習わせてもらうなど、私は両親から多くのも

のを与えてもらっていました。しかし、様々な理由から、私はいつもさらに多くのものを求めていました。

そんな私は、法的に指紋採取が可能となる年齢に達していない10歳か11歳の頃から、法律に触れる行為を繰り返すようになりました。幼い頃から、私はなんでも最高のものを手に入れたいと思い、そのためならどんなことでもする子供でした。他人を羨み、同じような思いを抱いている友達に引き寄せられました。小学校を卒業してすぐ、近所に住む友達に誘われて大麻や覚せい剤などに手を出したことで、私の人生は負の連鎖に陥りました。一夜にして薬物依存症になり、そのあとも日常生活を続けてはいたものの、住居侵入、万引き、麻薬取引、そして最終的には強盗に至るまで、さまざまな犯罪に手を染めました。最初は親しい友人と一緒に犯行に及ぶことに仲間意識を感じていましたが、やがて自分独りで、自分のためだけに犯罪を繰り返すようになりました。



説法をするクレズギさん

16歳の時、強盗の罪で19歳の誕生日までハワイ青少年矯正施設に収監されることになりました。この施設で私は10代後半の大半を過ごし、管理された環境での長期生活に適応することを学びました。19歳の誕生日に出所する直前、禁止されているタバコをこっそり持ち込んだことが見つかり、出所が延びてしまいました。ようやく出所できたときには、私はすでに成人に達しており、保護観察処分となりました。

しかし、その頃には刑務所に戻ることを恐れる気持ちはもうなくなり、犯罪はエスカレートしていました。刑務所での生活に慣れきっていた私は、もし捕まてもまた元の状態に戻るだけだと思い、出所後の自分の行動の大切さなど気にもかけませんでした。

こうして、当然のことながら保護観察の条件に違反したため、私は19歳で、今度はハラワ矯正施設に10年間収監されることになりました。

実はこの判決を受ける前、私は州から人生を好転させるための様々な機会を与えられていました。その一環として各種の行動療法や薬物療法のプログラムを受けることになりましたが、どれも自分にとって助けになるとは思えませんでした。そのため、私はプログラムの中で出される質問に常に正しく回答することで、治療の効果が出ているとスタッフに信じ込ませ、早くプログラムを終了して自由になることを目指しました。こうして私は「優等生」を演じ続け、すべてのプログラムに合格して自由になった途端、すぐにまた次の犯罪に手を染めたのです。

ハラワ矯正施設に収監中、私はかつての刑務所仲間たちとの再会を果たしました。人生の何年かを共に過ごし、刑務所生活と一緒に乗り越えてくるなかで、彼らとは強い絆で結ばれていました。しかし、こうして刑務所で親しくなった友人たちのほとんどは、その後殺

人、自殺、あるいは病気によって命を落としたか、さもなければ、さらに長い刑期を課せられ現在も服役しています。

一時出所勤労プログラムを終えて仮釈放となったのは、27歳の時でした。私は刑務所の外で規則正しく働き、生活費を自分で賄うようになりました。人生で初めて、自活のために合法的に収入を得る仕事に就いたのです。しかし、またしても良くない仲間と付き合い始め、ケンカや薬物使用が当たり前の日常に戻り、まもなく刑務所に送り返されました。

収監中、私はカシュボックス・プログラムという、受刑者のための高度な依存症治療プログラムに参加しました。カウンセラーのカラマ氏の指導によって、私はあらゆる物事のスピリチュアルな側面を意識するようになりました。そのときなぜか、今が人生を変えるチャンスだと思いました。その頃から仏教に関する本を読むようになりました。私が道を歩み始めるきっかけになりました。

その頃、刑務所で行なわれた仏教礼拝に案内され、そこで出会ったのが、尾崎ジョアンさんという立正佼成会のボランティアの方でした。私は彼女から仏教のことをできるかぎり吸収しようと思いました。私は一生懸命に勉強し、学んだことを他の受刑者たちに伝えました。なぜか私には仏教の教えが身近なものに感じられ、教えを学ぶことで自分自身の内なる部分とつながることができたのです。ジョアンさんは私の生活の様々な場面で助言をしてくださいり、縁起觀などの教えを用いて、自分にとっても人さまにとっても日々の生活がより良いものになるよう私を導いてくれました。

私は「三草二木の譬え」を学ぶことで、お釈迦さまがそれまでの私の人生を通して与えてくださっていた「慈雨」に気づくことができました。そして、法華経に説かれているこうした譬喻によって、教えをより深く理解できるこ

# Spiritual Journey

とを知りました。また、人の役に立つこと、誠実であること、そして日々の一瞬一瞬を大切にすることが、自分を幸せにしてくれることにも気づいたのです。私はこの道を進み、正しく生きていくことを決意し、刑務所の中で自分が学んだことを周りの人にもお話ししました。すると、それが周りの人のためになるだけでなく、学んだことをしっかりと自分自身の心に刻むことができることを知りました。

私は2019年3月に仮釈放され、ワイピオ・ジェントリーにある実家に戻りました。昔の仲間とはすべて縁を切り、パールシティにある立正佼成会の教会に定期的に通うようになりました。教会の皆さんには私をとても暖かく迎えてくださり、今も楽しく礼拝に参加させていただいています。教えを積極的に実践するようになってから、私の人生はあらゆる面で輝いてきました。

教会の活動に参加するのは、とても楽しい経験です。私は壮年部と青年部に所属し、いつも法座で聞かせていただく体験に共感し、学んだことを自分の生活に活かしています。月に一度、ZOOMでのご法の学習会に参加し、新しいことを学び、法華經の各章の内容を復習することで教えの理解を深めています。教会の日曜参拝のお手伝いや、当番のお役、マトイの基本動作についても学びました。また、教会の特別行事のお手伝いをさせていただけることに、やりがいを感じます。私は今、自分が仏さまや教会とつながっているのを感じます。教会では、自分の気持ちを素直に表現することができますし、目谷教會長さんや先輩会員さんのご指導をいただくこともできます。

2020年1月、実家に教会勧請のご本尊をご安置させていただきました。家族全員に仏さまをお迎えてもいいか聞いてみたところ、みんな賛成してくれたのです。家族はとても寛容でした。尾崎ジョアンさんがご安置式

の導師をしてくださいました。支部長の藤井カレンさんと青年部の仲間も駆け付けてくれました。ご安置式で仏さまご先祖さまの前でご供養をさせていただくと、心が落ち着きとても幸せな気持ちになりました。

これまで問題ばかり起こしていた私を、家族は常に力強く支えてくれました。何度も家族を傷つけるようなことをしたにもかかわらず、いつも私のそばにいてくれたことを思うと、ときどき信じられない気持ちになります。こうして今、家族の人生を失望ではなく、喜びで満たしてあげられるのは、私にとってとても大きな幸せです。高齢に近づいている両親に、今まで以上に力になってあげながら、子供の頃に逃してしまった両親との時間を取り戻しています。また、姉の介護がしっかりとできる頼もしい弟になれるよう準備を進めています。

私が過去の非行で両親を苦しめていた頃、両親がどう感じていたか聞いてみたことがあります。両親の答えは、息子がいつまでも同じ過ちを繰り返していることに失望し、とてもつらかったというものでした。当時、自分がいかに心を閉ざし、誰の言ふことも聞かない人間だったか……そう思うと両親の言葉が身に沁みました。

何年も苦しみながらも、両親は私がいつかは正しい方向に進むものと信じてくれました。今日、私は両親に対し、心から過去の自分の態度をお詫びし、これからは最高の息子になることを約束いたします。

その後、私は一生を共にしたいと思える女性に巡り会うことができました。彼女を立正佼成会へ誘うと、入会してくれました。2021年3月14日、私は妻のジョリンと結婚式を挙げました。目谷教會長さんとサンガに助けていただき、立正佼成会の教会で式を挙げることができました。コロナ禍のため、式の出席者は家族や親しい友人だけでしたが、その後、ドライブスルー形式でレセプションを行なうことができました。多くの友人が

# Spiritual Journey

特別な日と一緒に祝ってくれて、私たちはとても幸せでした。結婚後、私たち夫婦はますます強い絆で結ばれました。心強い味方として支えてくれている妻に、私はとても感謝しています。

私は20代の前半から配管工の仕事に興味を持ち始め、配管工が持つ技術や関連の仕事にいつも魅力を感じていました。そのため、その後地区の配管工組合の一員となり、毎日仕事が楽しみで朝が迎えられるようになったときは、ようやくそんな自分になれたことを本当にうれしく思いました。

また、私は先祖や先人たちへの感謝もできるようになりました。先祖に感謝することで、自分にも大きな喜びがいただけます。家族との距離もずっと近くなり、自分が家族にとって頼もしい存在でいられることを有り難く思います。私はまた、以前のような軽率な自分ではなく、周りの人や物に配慮し敬意を払えるようになりました。朝起きて、今日一日をどのように過ごすか自分で選択し、たとえ好ましくないことが起きても、日々学びをいただけることに感謝しています。

仏さまは、出会う人々や毎日の経験を通して、いつも私を導いてくださっています。私は、過去のつらかっ

た出来事を、自分と同じ道を歩むかもしれない人を助けてあげるための、未来に向けた経験だと考えています。なぜなら、私には彼らの気持ちが分かるからです。本来の自分の輝きが見えてくるように仏性を磨きながら、私は毎日自分が向上できているのを感じます。日々の生活にはつらい出来事があり、ときには耐えがたい試練を受ける日もあるでしょう。しかし、仏さまは常に乗り越えられるだけの試練を私に与え、そのためのお導きも用意してくださっている。そう私は信じています。

これまでの人生で特別にお世話になり、私が菩薩道を歩めるようにベースを築いてくださった皆さんに、本日は心より感謝申し上げます。私はこれからも試練に屈せず、常に教えに心を開き、人さまのお役に立てる人間となるよう精進いたします。

本日はお説法の機会をいただき、ありがとうございました。



参拝者の誘導案内をするクレズギさん(ニール・マツシマさんと一緒に)

# まんが 立正佼成会入門

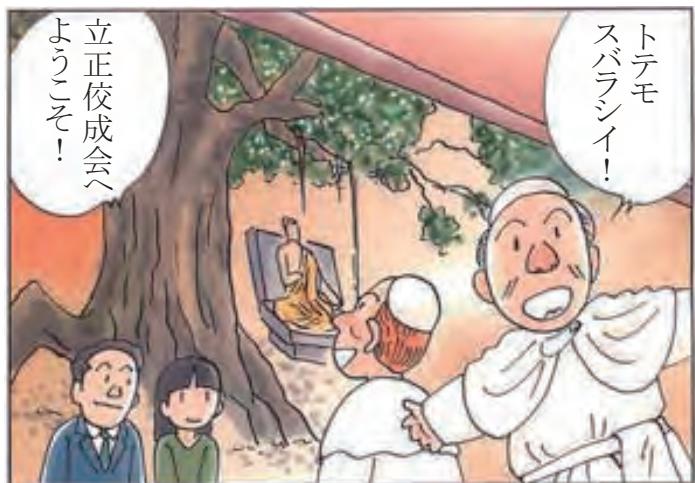
## 開祖さまの生涯と立正佼成会の歴史

### 世界に広がる立正佼成会

現在、立正佼成会は国内だけでなく、アメリカやブラジル、イギリス、台湾、タイ、韓国、インド、ネパールなど海外の数十カ所に拠点を置き、会員たちが幸せになるための修行と世界平和の実現にはげんでいます。

国内外の宗教者からも立正佼成会の教えと活動に関心がよせられ、多くの人が来会します。

わずか30人たらずではじまった立正佼成会が世界中に会員の輪を広げているのも、開祖さまや脇祖さま、会長先生の教えのすばらしさによるものといえます。



#### 豆知識

世界の人びとに法華経の教えを伝えるため、開祖さまが書かれた『新釈法華三部経』や、『法華経の新しい解釈』『仏教のいのち法華経』などが外国語に翻訳されて出版されている。

『まんが立正佼成会入門』は、佼成ショップにて好評発売中です。  
<https://www.koseishop.com/>

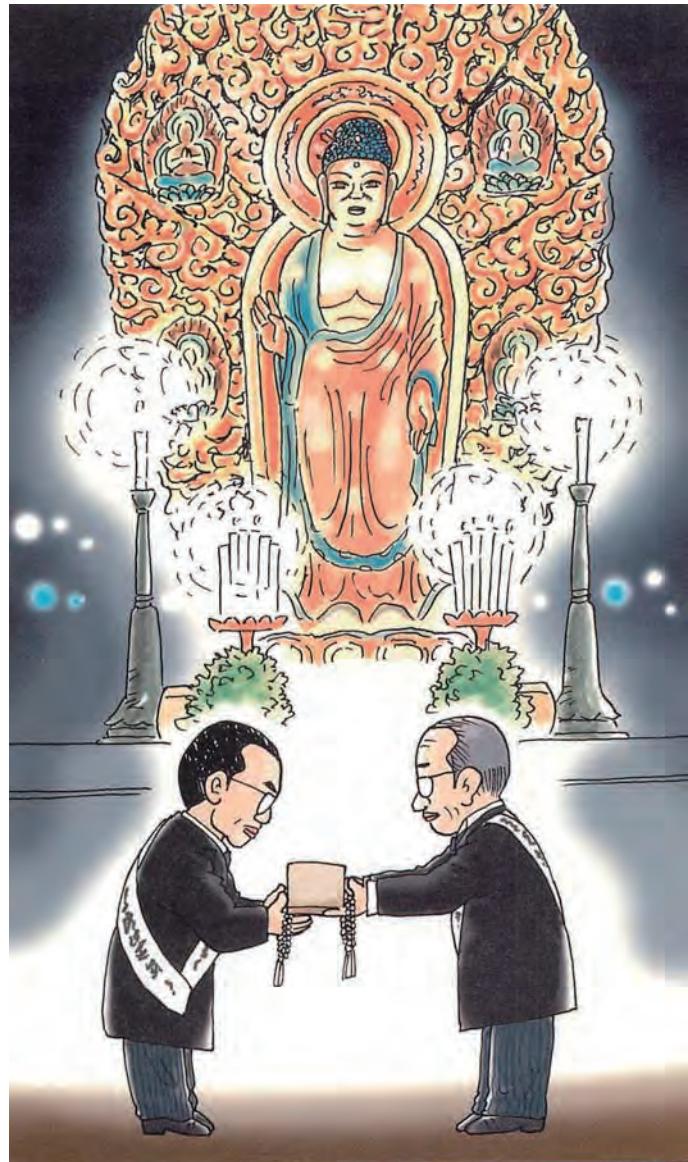
## 開祖さまから会長先生へ



会長先生(庭野日鑑)は開祖さまの長男として、1938年(昭和13年)に生まれました。

戦中、戦後にかけて開祖さまとはなれ、開祖さまが生まれ育った菅沼で十年間、幼いながらもお母さんを助け、弟たちのめんどうを見て過ごしました。ふたたび家族が東京でいっしょに暮すようになり、開祖さまの教えで多くの人が救わっていくすがたを見て、お父さんのすばらしさを理解したといいます。

1991年(平成3年)、開祖さまから法燈を継承して第二代会長となりました。



### 豆知識

会長先生はお母さんや兄弟姉妹とともに、1944年(昭和19年)から十年間、菅沼(新潟県十日町市)で暮らした。その間、開祖さまは一人東京に残り、修行に専念していた。

# Director's Column

## 布施がもたらす幸福感

国際伝道部長

赤川惠一

今月はご法話を通して、布施、特に財施を考えながら普段の私たちの信仰姿勢を省みる機会を頂きました。

前半でお話しされている「慈濟基金會」は、證嚴法師の庭野平和賞受賞をご縁に、本会が親しく交流を続いている台湾の仏教NGOであり、以前会長先生のお声がけで、当時の渡邊理事長さんを団長に、数名の職員と教団運営の在り方を学びに伺ったことがありました。慈濟基金會はいわば慈善活動のプロ集団であり、災害救援活動をはじめ、病院経営、大学経営、環境保護事業などに取り組み、独自のTVチャンネルを有する充実した広報活動によって、その慈善活動が台湾社会に根付いている様子に感嘆した記憶があります。

本会と同じく法華經を所依の經典とする佛教教団が、布施を通して慈悲心を育み、「福德」を生み出している事例に倣い、今一度、淨財との関りを省みて、「簡素」の中身を吟味し、現在の私たちの信仰姿勢を省みる必要がありそうです。

84年目の創立記念の月を迎えるにあたり、心新たに布施の基本に立ち返り、自他ともに幸せを感じられる布教を展開して参りましょう。

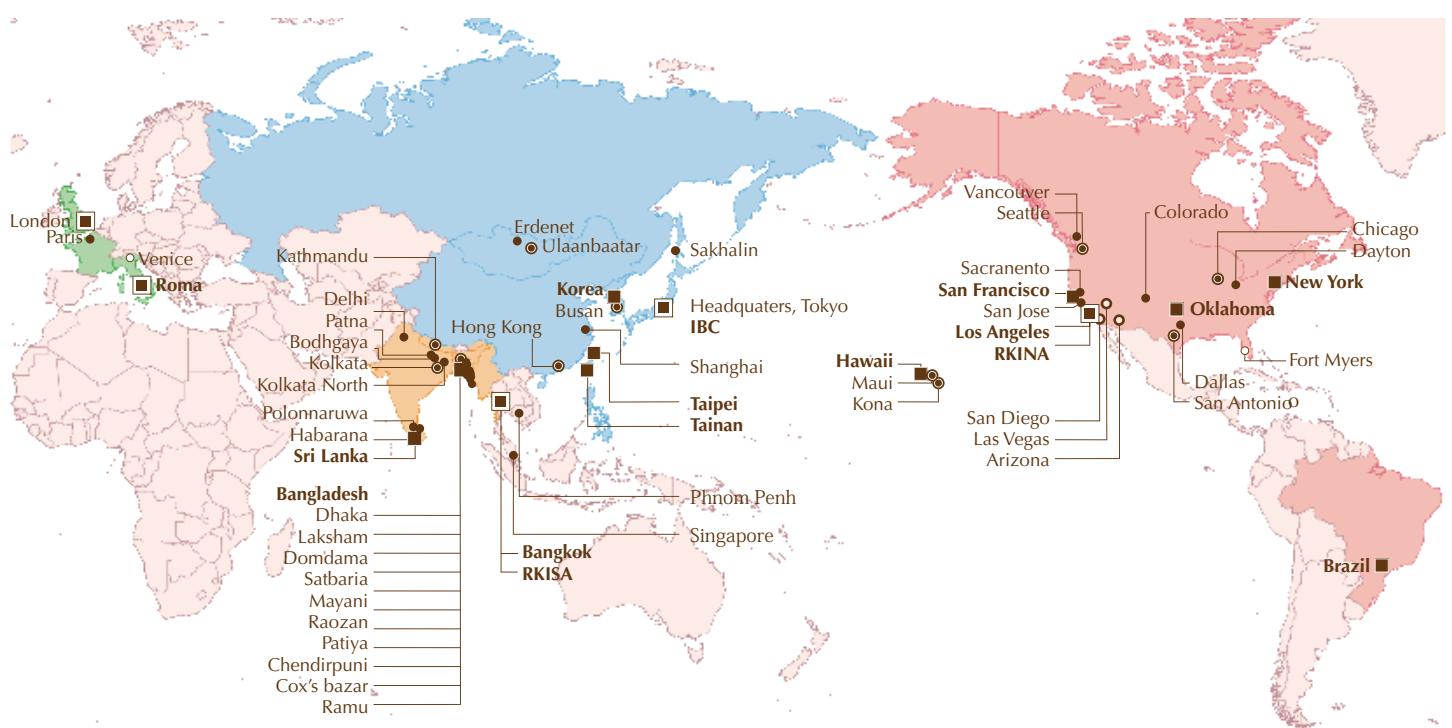


Living the Lotus では、皆さんのご意見・ご感想を募集しています。

お問い合わせは、以下の E メールアドレスにお願い致します。

E メール : [living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp](mailto:living.the.lotus.rk-international@kosei-kai.or.jp)

# Rissho Kosei-kai: A Global Buddhist Movement



## Rissho Kosei-kai Buddhist Church of Hawaii

2280 Auhuhu Street, Pearl City, HI 96782, USA  
TEL: 1-808-455-3212 FAX: 1-808-455-4633  
Email: sangha@rkhawaii.org URL: <http://www.rkhawaii.org>

## Rissho Kosei-kai Maui Dharma Center

1809 Nani Street, Wailuku, HI 96793, USA  
TEL: 1-808-242-6175 FAX: 1-808-244-4625

## Rissho Kosei-kai Kona Dharma Center

73-4592 Mamalahoa Highway, Kailua-Kona, HI 96740, USA  
TEL: 1-808-325-0015 FAX: 1-808-333-5537

## Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

2707 East First Street, Los Angeles, CA 90033, USA  
TEL: 1-323-269-4741 FAX: 1-323-269-4567  
Email: rk-la@sbcglobal.net URL: <http://www.rkina.org/losangeles.html>

Please contact Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Los Angeles

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Arizona  
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Colorado  
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Diego  
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Las Vegas  
Rissho Kosei-kai Buddhist Center of Dallas

## Rissho Kosei-kai of San Francisco

(Address) 1031 Valencia Way, Pacifica, CA 94044, USA  
(Mail) POBox 778, Pacifica, CA 94044, USA  
TEL: 1-650-359-6951 Email: lotusbuddhist@gmail.com  
URL: <https://sf-buddhism.org/>

Please contact Rissho Kosei-kai of San Francisco

Rissho Kosei-kai of Sacramento  
Rissho Kosei-kai of San Jose

## Rissho Kosei-kai of New York

320 East 39th Street, New York, NY 10016, USA  
TEL: 1-212-867-5677 Email: rkny39@gmail.com URL: <http://rk-ny.org>

## Rissho Kosei-kai of Chicago

1 West Euclid Ave., Mt. Prospect, IL 60056, USA  
TEL: 1-773-842-5654  
Email: murakami4838@aol.com URL: <http://rkchi.org>

## Rissho Kosei-kai of Fort Myers

URL: <http://www.rkftmyersbuddhism.org>

## Rissho Kosei-kai Dharma Center of Oklahoma

(Address) 2745 N.W. 40th St., Oklahoma City, OK 73112, USA  
(Mail) POBox 57138, Oklahoma City, OK 73157, USA  
TEL: 1-405-943-5030 FAX: 1-405-943-5303  
Email: rkokdc@gmail.com URL: <http://www.rkok-dharmacenter.org>

## Rissho Kosei-kai Dharma Center of Dayton

617 Kling Drive, Dayton, OH 45419, USA  
URL: <http://www.rkina-dayton.com>

## The Buddhist Center Rissho Kosei-kai International of North America (RKINA)

2707 East First St., Suite #1, Los Angeles, CA 90033, USA  
TEL: 1-323-262-4430 FAX: 1-323-269-4567  
Email: info@rkina.org  
URL: <https://www.buddhistcenter-rkina.org>

## Rissho Kosei-kai of Vancouver

Please contact RKINA

## Rissho Kosei-kai International

Rissho Kosei-kai Buddhist Center of San Antonio  
(Address) 6083 Babcock Road, San Antonio, TX 78240, USA  
(Mail) POBox 692148, San Antonio, TX 78249, USA  
TEL: 1-210-558-4430 FAX: 1-210-696-7745  
Email: dharmasanantonio@gmail.com  
URL: <http://rksabuddhistcenter.org>

## Rissho Kosei-kai of Seattle's Buddhist Learning Center

28621 Pacific Highway South, Federal Way, WA 98003, USA  
TEL: 1-253-945-0024 Email: rkseattlewashington@gmail.com  
URL: <http://buddhisticlearningcenter.org>

## Risho Kossei-kai do Brasil

Rua Dr. José Estefano 40, Vila Mariana, São Paulo-SP, CEP 04116-060, Brasil  
TEL: 55-11-5549-4446, 55-11-5573-8377  
Email: risho@rkk.org.br URL: <http://www.rkk.org.br>

**在家佛教韓國立正佼成會 Korean Rissho Kosei-kai**  
〒 04420 大韓民國 SEOUL 特別市龍山區漢南大路 8 路 6-3  
6-3, 8 gil Hannamdaero Yongsan gu, Seoul, 04420, Republic of Korea  
TEL: 82-2-796-5571 FAX: 82-2-796-1696

**在家佛教韓國立正佼成會釜山支部 Korean Rissho Kosei-kai of Busan**  
〒 48460 大韓民國釜山廣域市南區水營路 174, 3F  
3F, 174 Suyoung ro, Nam gu, Busan, 48460, Republic of Korea  
TEL: 82-51-643-5571 FAX: 82-51-643-5572

**社團法人在家佛教立正佼成會 Rissho Kosei-kai of Taipei**  
台灣台北市中正區衡陽路 10 號富群資訊大廈 4 樓  
4F, No. 10, Hengyang Road, Jhongjheng District, Taipei City 100, Taiwan  
TEL: 886-2-2381-1632, 886-2-2381-1633 FAX: 886-2-2331-3433

**台南市在家佛教立正佼成會 Rissho Kosei-kai of Tainan**  
台灣台南市東區崇明 23 街 45 號  
No. 45, Chongming 23rd Street, East District, Tainan City 701, Taiwan  
TEL: 886-6-289-1478 FAX: 886-6-289-1488  
Email: koscikaitainan@gmail.com

**Rissho Kosei-kai South Asia Division**  
Thai Rissho Friendship Foundation  
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand  
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

**Rissho Kosei-kai of Kathmandu**  
Ward No. 3, Jhamsikhel, Sanepa-1, Lalitpur, Kathmandu, Nepal

**Rissho Kosei-kai Society of Kolkata**  
89 Srirampur Road (VIP), Garia, Kolkata 700084, India

**Rissho Kosei-kai of Kolkata North**  
AE/D/12 Arjunpur East, Teghoria, Kolkata 700059,  
West Bengal, India

**Rissho Kosei-kai of Bodhgaya Dharma Center**  
Ambedkar Nagar, West Police Line Road, Rampur, Gaya-823001,  
Bihar, India

**Rissho Kosei-kai of Patna Dharma Center**  
Please contact Rissho Kosei-kai Society of Kolkata

**Rissho Kosei-kai of Central Delhi**  
77 Basement D.D.A. Site No. 1, New Rajinder Nagar,  
New Delhi 110060, India

**Rissho Kosei-kai of Singapore**  
Please contact Rissho Kosei-kai International

**Rissho Kosei-kai of Phnom Penh**  
W.C. 73, Toul Sampaov Village, Sangkat Toul Sangke, Khan Reouseykeo,  
Phnom Penh, Cambodia

**RKISA Rissho Kosei-kai International of South Asia**  
Thai Rissho Friendship Foundation  
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand  
TEL: 66-2-716-8141 FAX: 66-2-716-8218

**Rissho Kosei-kai of Bangkok**  
Thai Rissho Friendship Foundation  
201 Soi 15/1, Praram 9 Road, Bangkok, Huaykhwang, Bangkok 10310, Thailand  
TEL: 66-2-716-8216 FAX: 66-2-716-8218 Email: info.thairissho@gmail.com

**Rissho Kosei Dhamma Foundation**  
No. 628-A, Station Road, Hunupitiya, Wattala, Sri Lanka  
TEL: 94-11-2982406 FAX: 94-11-2982405

**Rissho Kosei-kai of Polonnaruwa**  
Please contact Rissho Kosei Dhamma Foundation

**Rissho Kosei-kai Bangladesh**  
85/A Chanmari Road, Lalkhan Bazar, Chittagong, Bangladesh  
TEL: 880-2-41360470

**Rissho Kosei-kai Mayani**  
Mayani Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Damdama**  
Damdama Barua Para, Mirsarai, Chittagong, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Satbaria**  
Village: Satbaria Bepari Para, Chandanaih, Chittagong, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Chendhirpuni**  
Village: Chendhirpuni, P.O.: Adhunogar, P.S.: Lohagara, Chittagong,  
Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Raozan**  
Dakkhin Para, Ramzan Ali Hat, Raozan, Chittagong, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Laksham**  
Village: Dhupchor, Laksham, Comilla, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Dhaka North**  
408/8 DOSH, Road No 7 (West), Baridhara, Dhaka, Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Cox's Bazar**  
Ume Burmize Market, Tekpara, Sadar, Cox's Bazar, Bangladesh

Please contact Rissho Kosei-kai Bangladesh

**Rissho Kosei-kai Patiya**

**Rissho Kosei-kai Ramu**

**Rissho Kosei-kai Aburkhil**

**Buddiyskiy khram "Lotos"**

4 Gruziinski Alley, Yuzhno-Sakhalinsk 693005, Russia  
TEL: 7-4242-77-05-14

**Rissho Kosei-kai of Hong Kong**

Flat D, 5/F, Kiu Hing Mansion, 14 King's Road, North Point, Hong Kong, China

**Rissho Kosei-kai Friends in Shanghai**

Please contact Rissho Kosei-kai International

**Rissho Kosei-kai of Ulaanbaatar**

(Address) 15F Express Tower, Peace avenue, khoro-1, Chingeltei district,  
Ulaanbaatar 15160, Mongolia  
(Mail) POBox 1364, Ulaanbaatar-15160, Mongolia  
TEL: 976-70006960 Email: rkkmongolia@yahoo.co.jp

**Rissho Kosei-kai of Erdenet**

Please contact Rissho Kosei-kai International

**Rissho Kosei-kai di Roma**

Via Torino, 29, 00184 Roma, Italia  
TEL/FAX: 39-06-48913949 Email: roma@rk-euro.org

Please contact Rissho Kosei-kai di Rome

**Rissho Kosei-kai of Paris**

**Rissho Kosei-kai of Venezia**

**Rissho Kosei-kai of the UK**

29 Ashbourne Road, London W5 3ED, UK  
TEL: 44-20-8933-3247 Email: info@rkuk.org URL: https://www.rkuk.org  
Facebook: https://www.facebook.com/rkuk.official  
Twitter: https://twitter.com/rkuk\_official  
Instagram: https://www.instagram.com/rkuk\_official

**Rissho Kosei-kai International Buddhist Congregation (IBC )**

166-8537 東京都杉並区和田 2-7-1 普門メディアセンター 3F  
Fumon Media Center 3F, 2-7-1 Wada, Suginami-ku, Tokyo 166-8537, Japan  
TEL: 03-5341-1230 FAX: 03-5341-1224 URL: http://www.ibc-rk.org